

研究課題 「話すこと(「やり取り」)の能力を高めるための指導方法

現状の課題

4技能、リスニングに比べ、スピーキングを苦手としている生徒が多い

課題に対する具体的な取組の内容

9、10月を前半期とし、5回程度発表形式のレッスンを受講した。その前後に通常の授業において、理由や例を効果的に用いて、適切な論理展開で相手に自分の考えや情報を伝える活動を行った。

11、12月を後半期とし、5回程度やりとり形式のレッスンを受講した。その前後に通常の授業においてディベートやディスカッションのような相手の意見や考えを聞き、理由や例を効果的に用いて、即興的に自分の考えを話す活動を行った。

成果①

10月GTECアセスメント
1年生スピーキング(39名中)
1年生目標 A2.2以上:20名
1年生結果 A2.2以上:29名
1年生全国平均スコア:213
1年生平均スコア :242.7
1学年においては目標を十分に達成できた。

成果②

海外にいる講師と直接やりとりを重ねることへの意欲が高まった。やりとりを振り返り、自らの学びを自己調整しようとする力も高まった。

今後の課題・方向性

10月GTECアセスメントにおいて、2年生のスピーキングと1年生リスニングが振るわなかった。オンラインレッスンだけでなく、普段の授業と合わせて4技能を高められるように年間計画の中で、他の活動と連動させてより良い指導を模索する。

令和5年度 世界に発信する高校生育成事業 ～宮城県泉高等学校～

成果①

10月GTECアセスメント
スピーキング

1年生目標

A2.2以上:20名以上
(全国平均スコア213)

2年生目標

B1以上:15名以上
(全国平均スコア222)

組 1年生 01組	
受検人数	39
平均スコア	242.7
平均CEFR-J	A2.2
満点	270
C2	
C1	
B2	
B1.2	
B1.1	<u>7</u>
A2.2	<u>22</u>
A2.1	<u>10</u>
A1.3	

組 2年生 01組	
受検人数	37
平均スコア	242.2
平均CEFR-J	A2.2
満点	320
C2	
C1	
B2	
B1.2	<u>1</u>
B1.1	<u>3</u>
A2.2	<u>24</u>
A2.1	<u>9</u>
A1.3	

令和5年度 世界に発信する高校生育成事業 ～宮城県泉高等学校～

成果①

10月GTECアセスメント
リスニング

1年生
全国平均スコア162

2年生
全国平均スコア180

1年生

項目	01組
受検人数	39
平均スコア	173.9
平均CEFR-J	A2.1
満点	270
C2	
C1	
B2	
B1.2	3
B1.1	2
A2.2	6
A2.1	14
A1.3	11
A1.2	3

2年生

項目	01組
受検人数	36
平均スコア	211.9
平均CEFR-J	A2.2
満点	320
C2	
C1	
B2	3
B1.2	3
B1.1	6
A2.2	9
A2.1	15
A1.3	
A1.2	

令和5年度 世界に発信する高校生育成事業 ～宮城県泉高等学校～

成果②

海外にいる講師と直接やりとりを重ねることへの意欲が高まった。やりとりを振り返り、自らの学びを自己調整しようとする力も高まった。

令和5年度 世界に発信する高校生育成事業 ～宮城県泉高等学校～

事後アンケートより(1年生のみ)

今年度OSTを経験したことで、向上したと思われる項目をすべて選んでください(複数回答可)

39件の回答



アンケート自由記述より

とても良い時間だった。トレーナーによって発音や感覚が変わった。それを当たり前に受け入れ、理解できるようになりたい。普段はあまりできるとは思わないが、スムーズな会話もできたので自信が持てた。明らかに低い点数を減らしていきたい。

アンケート自由記述より

人と話すことで、自習とは違った視点から勉強ができるということに気づきました。これからも多くの人とコミュニケーションをとっていきたいと思います。